

9. 消 防 費

9款 消防費

1項 消防費

1目 常備消防費

1 給与費

(1) 一般職 309人 2,584,374,463円

(2) パートタイム会計年度任用職員 10,194,636円

2 消防管理費

(1) 消防運営管理費 51,885,790円

消防本部、消防署運営に係る事務費

(2) 消防教育研修事業費 8,546,034円

・第66期救急救命研修参加 救急救命士 1人養成

・消防大学校第89期救助科入校 1人

・県消防学校第95期初任科入校 5人 ほか教育研修へ 37人入校

(3) 被服貸与費 17,512,551円

消防吏員の制服、活動服、救助服及び救急服等の貸与

(4) 消防車両・資機材管理事業費 29,941,043円

消防車両及び消防用資機材の維持管理

(5) 消防水利管理事業費 25,315,352円

・消防水利施設の維持補修、改修

・防火水槽長寿命化修繕

(6) 消防庁舎管理事業費 139,354,813円

・消防庁舎の維持補修

・非常用自家発電設備設置（吉永、富士見台、大淵）

3 消防活動費

(1) 消防活動費 22,118,312円

・消防活動及び救助活動用の装備品整備並びに活動経費

活動状況

区分	件数（件）	出動台数（台）	出動延べ人員（人）	救助人員（人）
火災	68	400	1,449	
救助	161	884	3,148	60

※1月から12月までの統計

・県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金 8,226,000円

4 救急活動費

(1) 救急活動費 15,031,482円

救急活動用の装備品整備及び活動経費

活動状況

区分	出動件数（件）	搬送件数（件）	出動延べ人員（人）	搬送人員（人）
救急	12,082	10,822	36,323	10,885

※1月から12月までの統計

5 予防広報活動費

- (1) 予防広報事業費 4,875,802円
- ・火災予防運動実施 2回（春・秋）
 - ・感震ブレーカー設置費補助金 149件 4,033,000円
- (2) 消防出初式開催事業費 23,133円
- 令和7年消防出初式 1月12日開催
- (3) 消防音楽隊等運営事業費 821,758円
- ・消防音楽隊編成 28人、訓練実施 33回
 - ・カラーガード隊育成支援
- (4) 消防まつり開催助成費 986,325円
- 消防まつり補助金（消防まつり実行委員会） 11月10日開催

6 富士市・富士宮市消防指令センター費

- (1) 富士市・富士宮市消防指令センター運営事業費 149,769,767円
- ・消防緊急通信指令施設運営管理
 - ・施設保守等維持管理
 - ・消防指令センター設備更新調達支援業務
 - ・映像通報システム導入

7 遭難対策費

- (1) 遭難対策事業費 0円
- 遭難事故による出動がなかったため執行なし
- (2) 遭難対策助成費 430,000円
- ・山岳遭難防止対策事業活動補助金 100,000円
（県山岳遭難防止対策協議会富士支部）
 - ・山岳救助対策事業活動補助金（山岳救助隊） 130,000円
 - ・水難活動補助金（田子の浦漁業協同組合） 200,000円

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標1－消防体制の強化及び施設等の充実）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
防火水槽長寿命化率	—	5.9%	12.2%	長寿命化対策の施工数÷老朽防火水槽数

<増減理由> 計画どおり長寿命化修繕を実施したことによる

※令和3・4年度で劣化状況調査を行い、令和5年度から長寿命化対策を実施

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標1－救急・救助活動の充実・強化）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
救命率（一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後生存率）	9.5%	9.3%	12.4%	一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後生存者数÷一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数

<増減理由> 市民による胸骨圧迫実施率が上昇したことによる

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標1－火災予防の促進）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
出火率	2.6件	2.6件	2.8件	人口1万人当たりの年次（1月～12月）の出火件数

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
救急出動	1,193,398	出動件数 12,413件	出動1件当たり 96,141円	98,878円	△2,737円

2目 非常備消防費

1 給与費

(1) 消防団員 800人 62,253,001円

団員数（令和6年4月1日現在）

基本	機能別消防団員			計
	広報啓発	災害	大規模災害	
676人	2人	82人	29人	789人

2 消防団管理費

(1) 消防団運営管理費 59,061,290円

・消防団運営に係る事務費

・消防団アプリ導入

・被服貸与

・消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 21,853,672円

・消防団だより発行 1回 10,000部

(2) 消防団車両・資機材管理事業費 6,246,526円

消防団車両及び消防団用資機材の維持管理

(3) 消防団詰所管理事業費 16,123,141円

- ・消防団詰所の維持補修
- ・屋上防水及び外壁改修（第5分団、第18分団）

3 消防団活動費

(1) 消防団活動費 1,510,850円

消防団の消防活動用の装備品整備及び活動経費

活動状況

区 分	出動件数（件）	出動延べ人員（人）
火 災	29	801
演習訓練	5	1,054
特別警戒	670	1,937

※1月から12月までの統計

(2) 消防団等助成費 2,563,834円

- ・消防団員福祉共済保険助成金 2,028,000円
- ・準中型自動車運転免許取得費補助金 5件 535,834円

(3) 消防団交付金 16,380,000円

消防団運営交付金

3目 消防施設費

1 消防施設整備費

(1) 消火栓整備事業費 63,772,940円

- ・消火栓新設負担金 42,427,000円
- ・消火栓維持管理負担金 21,345,940円

(2) 消防用資機材整備事業費 19,639,067円

- ・オゾン水生成機 2台 5,385,600円
- ・防火衣等装備品 5組 2,172,720円
- ・防火装備品用乾燥機 2台 3,828,000円
- ・ファイヤーブランケット 2枚 1,174,800円
- ・消防活動用ドローン 1機 5,500,000円

(3) 消防車両整備事業費 278,333,160円

- ・高規格救急自動車（大淵、鷹岡） 2台 103,730,000円
- ・水槽付消防ポンプ自動車（大淵） 1台 89,100,000円
- ・化学消防ポンプ自動車（南） 1台 85,470,000円

2 消防団施設整備費

(1) 消防団資機材整備事業費 5,747,280円

- ・可搬式消防ポンプ 4台 4,096,400円
- ・インフレーターブルボート 2台 629,200円

(2) 消防団車両整備事業費	27,249,280円
消防ポンプ自動車（第25分団）	1台

4目 水防費

1 給与費

(1) 水防団員 490人	3,887,165円
・団員数 450人（R6.4.1現在）	
・訓練出動手当 4回 延べ320人	
・警戒、水害出動手当 10回 延べ146人	
(2) 水防協議会委員 4人	0円
協議会の開催なし	

2 水防対策費

(1) 一般事務費	10,000円
水防団運営に係る事務費	
(2) 水防団活動事業費	6,564,771円
・水防団会議 7回開催	
・消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	1,549,888円
・水防団災害活動用自動車保険料	174,600円
・水防団事業交付金	1,350,000円
(3) 水防訓練事業費	2,423,037円
水防訓練 5月19日実施 かりがね堤	
(4) 洪水ハザードマップ作成事業費	755,700円
内水ハザードマップ印刷 ほか	

3 田子の浦港海岸陸閘操作委託費

(1) 田子の浦港海岸陸閘操作委託費	327,000円
吉原海岸の陸閘4か所 水防団に操作及び管理委託	

5目 防災費

1 給与費

(1) 防災会議委員 22人	110,000円
1回開催	
(2) 国民保護協議会委員 21人	0円
協議会の開催なし	
(3) 時間外勤務手当	667,420円
地区防災会議、避難所運営委員会、災害配備（8月8日） ほか	
(4) パートタイム会計年度任用職員	3,377,546円

2 防災対策費

(1) 防災危機管理事務費			14,923,382円
・地域防災計画推進事業（防災会議、地域防災計画製本 ほか）			
・災害時協力機関連携強化事業 （協定都市事務連絡会、県内都市災害対策連絡会 ほか）			
・業務継続計画・受援計画の見直し			
・ドローン利活用推進事業			
・防災アプリ（防災ふじ）運用 ほか			
(2) 防災啓発事業費			4,696,201円
・防災教育（出前講座）			
・防災啓発番組放送（Radio-f）			
(3) 備蓄資機材整備事業費			29,001,234円
・備蓄用食糧及び防災用資機材等整備 （アルファ化米、携帯トイレ、炊き出し器 ほか）			
・福祉避難所用資機材整備（ラップポントイレ、蓄電池）			
・富士南小学校・中学校避難誘導看板等撤去工事 ほか			
(4) 自主防災組織育成事業費			40,657,941円
・自主防災組織運営補助金	362組織	18,124,359円	
・自主防災組織防災器材購入費補助金	172組織	22,533,582円	
(5) 地震・津波対策事業費			1,113,407円
・家具固定推進事業	44件		
・津波警告標識等管理 ほか			
(6) 国民保護事業費			993,670円
国民保護に係る備品購入 ほか			

3 防災無線費

(1) 防災無線整備費			30,283,935円
・同報無線屋外受信局マスト・スピーカー取替修繕			
・同報無線受信局障害物撤去 ほか			
(2) 防災無線管理費			20,962,962円
・同報無線、行政無線等管理			
・同報無線（子局404局）の運用状況 定時放送 時報730回 臨時放送 行方不明63回、気象情報3回、その他39回			

4 防災訓練費

(1) 防災訓練費			3,943,833円
・総合防災訓練		台風接近に伴い中止	

- ・ふじBousai2024 11月16日 参加者 2,300人
- ・地域防災訓練 12月 1日
参加団体352団体 参加者 47,100人
- ・津波対策訓練 3月 9日 参加者 1,920人
- ・土砂災害対策訓練 6月 2日 参加者 1,429人

5 能登半島地震支援費

(1) 能登半島地震支援事業費

490,816円

- ・トイレトレーラー派遣 令和5年度から継続 珠洲市内避難所等
- ・応急対策職員派遣制度に基づく石川県への職員派遣 7人

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標1－地震対策の強化）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
自主防災組織の訓練の実施状況（実施率）	78.7%	79.7%	47.6%	自主防災組織の総合防災訓練、地域防災訓練、土砂対策訓練、津波対策訓練における参加組織数の割合

<増減理由> 台風接近に伴い総合防災訓練を中止したことによる

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標1－危機管理体制の強化）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
災害時協力機関との連携実施状況（実施率）	80.8%	94.7%	96.4%	災害時応援協定に記載されている内容について、各担当部署と協定締結団体などが、災害対応等の意見交換ができている割合

10. 教 育 費

10款	教育費	
1項	教育総務費	
1目	教育委員会費	
1	給与費	
(1)	教育委員 4人	3,360,000円
(2)	自己点検評価に関する外部評価検討会委員 4人 2回開催	62,000円
(3)	旧吉原東中学校跡地利用プロポーザル審査委員会委員 審査委員会の開催なし	0円
(4)	中学校部活動地域移行協議会委員 6人 4回開催	173,000円
2	教育委員会費	
(1)	教育委員会運営事業費	1,346,248円
	・教育委員会会議 定例会 毎月1回開催	
	・総合教育会議 2回開催	
	・包括的性教育に関する教育委員研修会 1回開催	
	・ふじの教育懇談会 2回開催	
	・中学校部活動地域移行推進 部活動地域移行実証的モデル事業	
2目	事務局費	
1	給与費	
(1)	特別職 1人	20,746,658円
(2)	一般職 51人	706,027,410円
(3)	パートタイム会計年度任用職員 (教育総務) 教育委員会会計年度任用職員の労災保険料、雇用保険料 ほか	41,824,783円
(4)	パートタイム会計年度任用職員 (学校教育) ・保健室(養護教諭)サポート員 1人 ・事務職員 1人	5,631,897円
(5)	パートタイム会計年度任用職員 (学務)	3,438,456円
2	管理事務局費	
(1)	事務局運営事業費 文書等集配業務 ほか	2,895,616円
(2)	学校災害賠償補償事業費 全国市長会学校災害賠償補償保険 (小学校、中学校、高等学校 合計19,263人)	2,160,008円

(3) 学校用地管理事業費		8,361,900円
・元吉原中学校用地借上げ	21,992.7㎡	6,664,600円
・岩松中学校プール跡地測量		1,353,000円
・岩松中学校プール跡地不動産鑑定		344,300円

3 学校事務局費

(1) 学校事務局運営事業費		1,746,185円
・事務局運営に係る事務費		
・インターネットバンキング導入		
(2) 教職員表彰事業費		134,264円
・有功表彰8月1日	被表彰者	2人
・退職校長等表彰	被表彰者	35人
(3) 学校OA化推進事業費		213,388,212円
・校務用パソコン更新・借上げ・保守（小中学校41校）		1,337台
・教職員勤怠管理システム運用管理		
・拡大印刷機借上げ	30台	
・マイクロソフトライセンス使用	1,580ライセンス	
(4) 学籍管理事業費		242,257円
学籍管理に係る事務費		
(5) 教育研修センター運営管理事業費		511,991円
教育研修センター運営に係る事務費		
(6) 特別支援教育センター運営管理事業費		523,121円
特別支援教育センター運営に係る事務費		

4 教育振興助成費

(1) 私立学校等教育振興助成費		0円
助成対象なし		
(2) 学校区管理事業費		10,570,240円
・旧大淵第二小学校区児童通学用車両運行		
・元吉原小学校児童専用路線バス運行		
・遠距離通学者補助金	対象者	15人
(3) その他教育振興助成費		1,632,335円
小中学校単位PTA活動事業補助金		

5 大村教育施設等整備基金積立費

(1) 大村教育施設等整備基金積立事業費		680,480円
基金利子		

3目 学校教育指導費

1 給与費

- (1) いじめ問題対策連絡協議会委員 1人 14,000円
2回開催
- (2) いじめ問題対策推進委員会委員 5人 220,000円
5回開催
- (3) パートタイム会計年度任用職員 168,023,248円
- ・英語指導スーパーバイザー 1人
 - ・外国人英語指導助手 21人
 - ・学校司書 40人
 - ・学校訪問指導主事 2人
 - ・生徒指導アドバイザー 1人
 - ・生徒指導サポート員 12人
 - ・スクールソーシャルワーカー 5人
 - ・部活動指導員 9人

2 教育研究費

- (1) 教育研究事業費 2,859,046円
- ・特色ある教育推進事業
 - ・教育研究教員海外派遣 2人
 - ・教育推進支援事業（自然保護環境美化）
 - ・英語教育推進事業 ほか

- (2) 教育研究指定校事業費 403,724円

教育研究テーマ	交付先	支出金額(円)
学習指導（特別支援）	吉原北中、鷹岡小	204,650
学習指導（園小連携）	富士川第一小	90,830
学習指導（個別最適な学びと協働的な学び）	岳陽中	108,244

- (3) 学校図書館教育推進事業費 16,326,595円
学校図書館システム借上げ・保守 41校 ほか

- (4) 教育指導管理事業費 1,886,560円
- ・指導主事、嘱託指導主事による学校指導
 - ・静岡大学による指導 31校 参加者 延べ1,954人

- (5) 社会科副読本等作成事業費 2,543,549円
社会科副読本等作成（対象：小学校3年生、中学校1年生）

3 教職員研修費

- (1) 教職員研修事業費 959,280円
教育研究（一般教育研修、一斉授業研究 ほか）

4 教育研究助成費

(1) 教育研究団体助成費 1,722,000円

名 称	交 付 先	支出金額(円)
校長会教育研究補助金	校長会	1,118,000
教頭会教育研究補助金	教頭会	584,000
教育研究実践会補助金	教育研究実践会	20,000

5 教育振興基金積立費

(1) 教育振興基金積立事業費 358,974円

基金利子

6 学習支援事業費

(1) 学習成果発表事業費 704,537円

- ・戸塚洋二奨励賞等表彰 12月7日
 - 戸塚洋二特別賞 小中学生各1人
 - 戸塚洋二奨励賞 小中学生各1人
 - 教育長奨励賞 小中学生各1人

・富士地区教育研究協議会負担金 100,000円

(2) 生き方支援事業費 6,719,070円

- ・知能検査

小学校3年生	2,031人
中学校1年生	2,066人
令和7年度就学児	1,790人
- ・Q-U検査（学級集団アセスメント）

小学校5年生	1,984人
中学校1年生	1,895人
- ・放課後学習支援ボランティア

小学校25校	中学校8校
協力ボランティア	171人

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－教育の質の向上及び環境整備）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
保護者や地域の人との協働による活動を「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	(小) 92.5% (中) 68.7%	(小) 100.0% (中) 75.0%	(小) 100.0% (中) 73.4%	各学校への調査 (令和4年度は全国学力・学習状況調査)

◇ 総合計画の施策評価指標の推移(基本目標2-自立し生きる力をもつ児童生徒の育成)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
「自分には良いところがあると思う」と回答した子どもの割合	(小) 79.2% (中) 76.1%	(小) 82.2% (中) 75.5%	(小) 81.8% (中) 80.6%	全国学力・学習状況調査

<増減理由>教育活動において、子どもを肯定的に捉え、成長を支え、関わりを意識的意図的に展開したことによる

4目 特別支援教育指導費

1 給与費

(1) 就学支援委員会委員 1人		140,000円
8回開催		
(2) 発達支援委員会委員 1人		57,000円
5回開催		
(3) フルタイム会計年度任用職員 2人		9,312,581円
・特別支援専門相談員	1人	
・社会福祉相談員	1人	
(4) パートタイム会計年度任用職員		147,242,007円
・特別支援学級(肢体)サポート員	7人	
・特別支援学級サポート員	43人	
・特別支援教育サポート員	53人	
・特別支援教育学習相談員	10人	
・中央病院内教室講師	2人	
・外国人児童生徒指導員	1人	
・外国人児童生徒支援員	6人	
・国際教室専任指導員	5人	

2 特別支援教育振興費

(1) 特別支援教育事業費		6,503,142円
・小中学校特別支援学級教材整備		
・不登校及び特別支援に係る相談対応		
・中央病院内教室 療養児童生徒 延べ139人		

3 特別支援教育活動費

(1) 外国人児童生徒支援事業費		1,272,664円
・吉原小学校内国際教室	週5日	登録人数27人
・富士見台小学校内国際教室	週5日	登録人数20人
・田子浦小学校内国際教室	週4日	登録人数18人

- ・外国人児童生徒指導・支援員 訪問校32校
- ・外国人児童生徒編入学時及び継続支援
支援児童生徒 19人
継続支援児童生徒 8人 合計953時間

5目 育英奨学費

1 給与費

- (1) 育英奨学生選考委員会委員 2人 20,000円
1回開催

2 育英奨学資金事業費

- (1) 育英奨学資金事業費 7,870,000円
 - ・月額 10,000円
 - ・対象者 66人（高校1年生20人、2年生24人、3年生22人）

3 育英奨学基金積立費

- (1) 育英奨学基金積立事業費 1,625,255円
 - ・基金利子 601,255円
 - ・株式配当 24,000円
 - ・寄附金 1,000,000円

6目 教育プラザ費

1 教育プラザ管理費

- (1) 教育プラザ運営管理事業費 6,802,694円
光熱水費、印刷機消耗品 ほか
- (2) 教育プラザ施設管理事業費 9,109,450円
 - ・建築物環境衛生業務 5,575,020円
 - ・消防及び防火設備保守点検 748,000円

2項 小学校費

1目 小学校管理費

1 給与費

- (1) パートタイム会計年度任用職員 164,121,288円
事務職員 24人、用務員 26人

2 小学校運営管理費

- (1) 小学校運営管理事業費 16,475,568円
 - ・給食生ごみ処理 7,797,033円

・緊急連絡網等運用	2,551,763円
・印刷機借上げ	1,407,630円
・卒業記念品（卒業証書ファイル ほか）	980,717円
・教育専門誌購読 ほか	3,738,425円
(2) 小学校管理備品整備事業費	26,120,916円
・体育器具・遊具修繕	1,339,830円
・児童用机・椅子購入	1,360,700円
・その他管理備品整備	23,420,386円
(3) 小学校教材整備事業費	6,897,874円
・理科教育振興法による教材整備	3,393,978円
・大型教材備品整備	3,503,896円
(4) 各小学校運営費	281,324,801円

小学校26校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費 用 弁 償	525,370	市職員管内旅費
	普 通 旅 費	57,560	
	計	582,930	
需 用 費	消 耗 品 費	54,149,895	
	燃 料 費	2,196,490	灯油 ほか
	食 糧 費	584,534	給茶機茶葉
	印 刷 製 本 費	14,610,521	
	光 熱 水 費	148,431,240	水道代、電気代
	修 繕 料	5,990,523	施設・備品小修繕
	計	225,963,203	
役 務 費	通 信 運 搬 費	7,745,090	電話代、切手代
	手 数 料	4,268,491	クリーニング代 ほか
	計	12,013,581	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	26,176,772	下水道使用料
備 品 購 入 費	管理備品購入費	3,435,798	
	図 書 購 入 費	8,717,179	
	教材備品購入費	4,435,338	
	計	16,588,315	
合 計	計	281,324,801	

3 小学校施設管理費

(1) 小学校施設管理事業費	220,209,661円
・合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか	12,482,791円
・機械警備、消防用設備点検 ほか	45,407,900円
・空調設備E S C O事業	55,704,000円
・特別教室空調設備設置	105,155,050円
・富士川第二小学校体育器具庫借上げ	1,459,920円

(2) 小学校緊急補修事業費	141,801,780円
・天間小学校給食室給排水設備改修	3,025,000円
・富士見台小学校高圧ケーブル等取替	2,860,000円
・丘小学校校舎トイレ洋式化	1,298,000円 外302件

2目 小学校教育振興費

1 給与費

(1) 小学校学校運営協議会委員 312人 25校 98回開催	1,631,000円
(2) パートタイム会計年度任用職員	29,396,778円
・ICT支援員	6人
・コミュニティスクールディレクター	26人

2 小学校教育振興費

(1) 小学校教科書整備事業費 教師用教科書及び指導書整備	33,722,386円
(2) 小学校ICT教育推進事業費	183,304,816円
・ICT教育用機器借上げ・保守(26校) 校内LAN機器	
・GIGAスクール用タブレット管理運用	15,439台
・GIGAスクール用高速通信ネットワーク接続管理	
・大型提示装置(プロジェクター)借上げ	305台
・学習用ソフトの運用・管理	
(3) 小学校就学援助事業費	66,077,380円
・学用品費、給食費、医療費等援助	対象者 773人
・要保護者・準要保護者物価高騰対策事業	14,360,000円
(4) 小学校ふれあい協力員推進事業費	1,165,203円
ふれあい協力員 26校 延べ35,427人 (登録3,316人)	

3 小学校特別支援学級振興費

(1) 小学校特別支援学級就学奨励事業費 学用品費、給食費等援助	9,040,122円
	対象者 346人

4 小学校コミュニティスクール推進費

(1) 小学校学校運営協議会運営事業費 25校 98回開催	877,934円
----------------------------------	----------

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
小学校 I C T 教育	214,082	児童数 12,010人	児童1人当たり 17,825円	19,622円	△1,797円

<増減理由>パソコン室の廃止に伴い、関連機器の使用を終了したことによる

3目 小学校建設費

1 小学校施設整備費

(1) 小学校屋内運動場リニューアル事業費	0円
次年度へ明許繰越	
(2) 小学校長寿命化改修事業費	417,330,225円
・吉原小学校	
給水管布設替え ほか	23,998,700円
・今泉小学校	
給食棟渡り廊下屋上防水・外壁・北校舎トイレ・教室改修 ほか	88,047,300円
・元吉原小学校	
給水管布設替え ほか	22,018,370円
・吉永第一小学校	
給水管布設替え ほか	27,509,900円
・原田小学校	
南校舎屋上防水・教室改修 ほか	15,961,000円
・大淵第一小学校	
西校舎屋上防水・外壁・教室改修、給水管布設替え ほか	77,066,880円
・富士第一小学校	
給水管布設替え ほか	20,011,904円
・富士第二小学校	
南校舎屋上防水・教室改修 ほか	39,275,390円
・鷹岡小学校	
中校舎トイレ・教室改修 ほか	35,410,650円
・広見小学校	
北校舎トイレ・教室改修 ほか	31,164,210円
・天間小学校	
南校舎屋上防水 ほか	17,274,690円
・防火シャッター改修 8校	9,109,100円

- ・消防設備改修 13校 9,903,300円
- ・コンクリート柱劣化診断・鋼管柱劣化調査 578,831円

3項 中学校費

1目 中学校管理費

1 給与費

- (1) パートタイム会計年度任用職員 92,691,467円
事務職員 13人、用務員 15人

2 中学校運営管理費

- (1) 中学校運営管理事業費 13,986,022円
 - ・給食生ごみ処理 3,799,838円
 - ・緊急連絡網等運用 1,490,401円
 - ・卒業記念品（卒業証書ファイル ほか） 1,001,576円
 - ・印刷機借上げ 1,217,391円
 - ・教育専門誌購読 ほか 6,476,816円
- (2) 中学校管理備品整備事業費 22,448,524円
 - ・折りたたみ机・椅子等購入（吉原三中） 1,093,400円
 - ・体育器具・遊具修繕 707,190円
 - ・生徒用机・椅子購入 1,192,180円
 - ・その他管理備品整備 19,455,754円
- (3) 中学校教材整備事業費 4,770,238円
 - ・理科教育振興法による教材整備 2,190,210円
 - ・大型教材備品整備 2,580,028円
- (4) 各中学校運営費 170,043,085円

中学校15校における管理運営費の執行状況

節	内 訳	支出金額(円)	備 考
旅 費	費用弁償	332,792	市職員管内旅費
	普通旅費	31,040	
	計	363,832	
需 用 費	消耗品費	36,716,066	灯油 ほか
	燃料費	1,537,760	
	印刷製本費	10,075,145	
	光熱水費	81,240,965	
	修繕料	5,178,892	
	計	134,748,828	
役 務 費	通信運搬費	4,290,939	電話代、切手代
	手数料	2,573,759	
	計	6,864,698	

使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	11,685,660	下水道使用料
備品購入費	管理備品購入費	4,143,801	
	図書購入費	6,777,159	
	教材備品購入費	3,671,797	
	吹奏楽器購入費	1,787,310	
	計	16,380,067	
合	計	170,043,085	

3 中学校施設管理費

(1) 中学校施設管理事業費 154,033,352円

- ・ 合併浄化槽汚泥採取等手数料 ほか 8,626,200円
- ・ 機械警備、消防用設備点検 ほか 34,601,985円
- ・ 特別教室空調設備設置 73,705,247円
- ・ 空調設備E S C O事業 35,640,000円
- ・ 岩松中学校体育器具庫借上げ 1,459,920円

(2) 中学校緊急補修事業費 89,337,263円

- ・ 鷹岡中学校グラウンド東側支障木伐採 1,298,000円
- ・ 富士中学校体育館屋外スロープ設置 1,298,000円
- ・ 吉原第三中学校教師用棚及び掃除用具入れ設置 1,298,000円 外191件

2目 中学校教育振興費

1 給与費

(1) 中学校学校運営協議会委員 165人 846,000円

15校 55回開催

(2) パートタイム会計年度任用職員 17,470,055円

- ・ I C T支援員 4人
- ・ コミュニティスクールディレクター 15人

2 中学校教育振興費

(1) 中学校教科書整備事業費 1,199円

教師用教科書

(2) 中学校 I C T 教育推進事業費 115,564,889円

- ・ I C T教育用機器借上げ・保守（16校・2施設）
校内L A N機器
- ・ G I G Aスクール用タブレット管理運用 5,424台
- ・ G I G Aスクール用高速通信ネットワーク接続管理
- ・ 大型提示装置（プロジェクター）借上げ 143台
- ・ 学習用ソフトの運用・管理

(3) 中学校就学援助事業費 69,303,002円

- ・ 学用品費、給食費、医療費等援助 対象者 457人

- ・要保護者・準要保護者物価高騰対策事業 14,390,000円
- (4) 中学校ふれあい協力員推進事業費 566,065円
ふれあい協力員 15校 延べ2,974人 (登録734人)
- (5) 中学校体育推進助成費 1,800,000円
中学校体育連盟大会開催等補助金 (中学校体育連盟)
- 3 中学校特別支援学級振興費
- (1) 中学校特別支援学級就学奨励事業費 5,358,233円
学用品費、給食費等援助 対象者 132人
- 4 中学校コミュニティスクール推進費
- (1) 中学校学校運営協議会運営事業費 517,770円
15校 55回開催

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
中学校 I C T 教育	133,040	生徒数 6,267人	生徒1人当たり 21,229円	23,903円	△2,674円

<増減理由> パソコン室の廃止に伴い、関連機器の使用を終了したことによる

3目 中学校建設費

1 中学校施設整備費

- (1) 中学校屋内運動場リニューアル事業費 112,068,200円
吉原第三中学校
屋根・外壁・トイレ改修 ほか 112,068,200円
- (2) 中学校長寿命化改修事業費 449,535,141円
 - ・吉原第一中学校
給食棟・北校舎トイレ・教室改修 ほか 155,839,717円
 - ・吉原第二中学校
南校舎屋上防水・教室改修 ほか 32,561,870円
 - ・大淵中学校
北校舎屋上防水・外壁・教室改修 ほか 65,794,014円
 - ・岩松中学校
給水管布設替え、プール解体 ほか 60,836,600円
 - ・富士南中学校
南校舎屋上防水 ほか 19,461,596円
 - ・鷹岡中学校
受水槽改修 4,862,000円

・ 岳陽中学校			
北校舎トイレ改修 ほか			83,640,700円
・ 富士川第一中学校			
消火栓管交換 ほか			3,903,900円
・ 防火シャッター改修 2校			8,435,900円
・ 消防設備改修 11校			10,538,000円
・ コンクリート柱劣化診断・鋼管柱劣化調査			998,844円
・ 岳陽中学校北校舎耐力度調査			2,662,000円
(3) 中学校施設バリアフリー化推進事業費			9,930,000円
大淵中学校			
車いす用階段昇降機設置 (Ⅱ期) L = 11.1m			9,930,000円
(4) 岳陽中学校武道場建設事業費			141,951,310円
・ 武道場建設工事 (Ⅰ期)			91,230,400円
・ 技術科棟解体			20,680,000円
・ 既設渡り廊下改修 ほか			30,040,910円

4項 高等学校費

1目 高等学校総務費

生徒数の状況 (令和6年5月1日現在)

学年	1学年	2学年	3学年	計
生徒数 (人)	243	228	207	678

1 給与費

(1) 高等学校学校運営協議会委員 8人	90,000円
3回開催	
(2) 一般職 73人	636,081,578円
(3) パートタイム会計年度任用職員	59,433,855円
非常勤講師 10人、部活動講師 16人、外国語指導助手 1人、 カウンセラー 1人、保健室サポート員 2人、事務補助職員等 9人	

2 高等学校運営管理費

(1) 高等学校運営管理事業費	45,536,569円
-----------------	-------------

項目	支出金額 (円)	備考
旅費	3,026,835	各種教員研修 ほか
需用費	27,497,731	光熱水費、消耗品、修繕 ほか
役務費	585,609	電話及びインターネット通信費 ほか
委託料	1,028,456	心電図・X線撮影委託 ほか

項 目	支出金額（円）	備 考
使用料及び賃借料	7,521,188	下水道使用料 ほか
備品購入費	1,099,847	図書、体育用備品 ほか
負担金、補助 及び交付金	4,776,903	各種会費、研修負担金 修学旅行教員分負担金 ほか
合 計	45,536,569	

(2) 高等学校 I C T教育推進事業費 35,595,296円

- ・ I C T教育用機器借上げ・保守
 - 校務用システム パソコン81台 ほか
 - 授業用システム パソコン84台 ほか
 - 校内L A N機器
- ・ 普通教室等プロジェクター借上げ 24台
- ・ P I Rルーム I C T備品保守 パソコン43台、プロジェクター13台
- ・ テスト自動採点システム導入 ほか

3 高等学校施設管理費

(1) 高等学校施設管理事業費 339,721,562円

項 目	支出金額（円）	備 考
需 用 費	19,806,370	校舎棟1階トイレ修繕 和便器を洋便器に更新 16基 洋便器の更新・追加 7基 高圧ケーブル取替修繕 施設・設備の修繕 ほか
委 託 料	316,968,973	空調・照明設備等 E S C O事業、 施設管理、保守点検、警備 ほか
使用料及び賃借料	2,427,672	電話機、特別教室棟空調機リース
そ の 他	518,547	害虫駆除、消毒作業、原材料費 カーテンクリーニング ほか
合 計	339,721,562	

4 高等学校教育推進費

(1) 高等学校教育推進事業費 1,928,318円

- ・ 授業研究研修会 1回開催
- ・ 学校案内の制作及び印刷 5,500部
- ・ 広報紙「探究だより」の制作及び印刷 5,000部 ほか

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－魅力ある市立高校づくりの推進）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
富士市や社会に貢献しようとする気持ちを持つようになった生徒の割合	96.4%	87.1%	96.5%	富士市立高等学校 3年生卒業時アンケート調査

<増減理由> 海外探究研修の再開や地域と連携した活動が活発化したことによる

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
市立高校	1,468,919	生徒数 678人	生徒1人当たり 2,166,547円	2,240,732円	△74,185円

5 項 幼稚園費

1 目 幼稚園管理費

1 給与費

(1) 嘱託医	15人				1,903,350円
(2) 一般職	40人				282,159,356円
(3) パートタイム会計年度任用職員					52,711,347円
・用務員	4人				
・特別教育サポート員	16人				
・巡回支援員	3人				

2 幼稚園運営管理費

(1) 幼稚園運営管理事業費					1,990,748円
・公立幼稚園	5園	延べ入園児童数	3,161人		
・卒園記念品 (卒園証書ホルダー	92冊)				
・遊具等修繕					
・ケーブルテレビ使用料					
(2) 幼稚園備品整備事業費					613,955円
打楽器、巧技台	ほか				
(3) 各幼稚園運営費					20,524,436円
・各幼稚園消耗品			1,459,617円		
・各幼稚園光熱水費			4,514,302円		
・各幼稚園電話料			552,673円		
・幼稚園園児給食費			12,183,902円		
・主食費支援					
(4) 教職員健康対策事業費					207,823円
・人間ドッグ受診者	11人				
・指定年齢健診対象者	1人				

3 幼稚園施設管理費

(1) 幼稚園施設管理事業費					3,833,925円
機械警備、浄化槽維持管理	ほか				
(2) 幼稚園維持補修事業費					3,693,800円

- ・天間幼稚園プール改修 1,166,000円
- ・田子浦幼稚園プール改修 954,800円

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
公立幼稚園	579,606	園児数 269人	園児1人当たり 2,154,669円	1,924,687円	229,982円

(受益者負担の水準<R6.4.1現在>)

※R元年10月～幼児教育・保育無償化

<増減理由> 園児数の減による (R5: 297人→R6: 269人)

2目 幼稚園教育振興費

1 幼稚園教育振興費

- (1) 幼稚園教育振興事業費 361,680円
 - 各種研修会、協議会等に係る負担金
- (2) 幼稚園教育研究事業費 1,870,629円
 - ・保育研修会 8月2日
 - ・教育講演会 8月1日
 - ・特色ある教育の推進事業
 - ・大学教員による訪問指導 10園 20回
- (3) 特別支援教育事業費 653,059円
 - ことばの教室実施 (昭和、岩松、田子浦、みなみっこ) 指導児301人

2 私立幼稚園教育振興費

- (1) 施設型給付費 779,084,287円
 - ・(新制度移行) 私立幼稚園7園 延べ入園児童数 11,921人
 - ・保育所等給食費物価高騰対策事業 5,514,912円
 - ・主食費支援 4,096,050円
- (2) 私立幼稚園施設等利用給付費 61,843,647円
 - ・施設等利用給付費 (入園料・保育料)
 - (新制度未移行) 私立幼稚園1園 延べ入園児童数 2,284人
 - ・保育所等給食費物価高騰対策事業 1,504,800円
 - ・主食費支援 1,184,325円
 - ・前年度分国庫・県補助金返還金 261,652円
- (3) 私立幼稚園運営支援事業費 2,723,010円
 - ・オンライン研修 72分野 299講座 修了者数 7人
 - ・実費徴収補足給付事業 (副食費) 2,492,010円

(新制度未移行) 私立幼稚園1園 延べ対象児童数 555人

3 幼稚園教育振興助成費

- | | |
|-------------------|----------|
| (1) 私立幼稚園教育振興助成費 | 802,500円 |
| 私立幼稚園振興補助金 | |
| (新制度未移行) 私立幼稚園1園 | |
| (2) その他教育振興助成費 | 200,000円 |
| 公立幼稚園単位PTA活動事業補助金 | |

6項 社会教育費

1目 社会教育総務費

1 給与費

- | | |
|--------------------|--------------|
| (1) 社会教育委員 12人 | 256,000円 |
| 社会教育委員会議 3回開催 | |
| (2) 一般職 19人 | 143,524,000円 |
| (3) パートタイム会計年度任用職員 | 2,420,400円 |

2 社会教育管理費

- | | |
|-----------------|----------|
| (1) 社会教育管理事業費 | 905,947円 |
| 県社会教育委員連絡協議会負担金 | |

3 社会教育推進事業費

- | | |
|--------------------------|----------|
| (1) 子育て学習推進事業費 | 215,986円 |
| 子育て講演会開催 (小学校26校・中学校15校) | |
| 対象: 小・中学校の新1年生の保護者 | |

4 市民大学事業費

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| (1) 市民大学前期ミニカレッジ事業費 | 1,014,580円 |
| 6科目 (表現力アップ講座、健康講座 ほか) 開催 受講者234人 | |
| (2) 市民大学後期講演会事業費 | 3,122,577円 |
| 6回開催 (ロゼシアター大ホール) 受講者1,017人 | |

2目 生涯学習費

1 給与費

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) パートタイム会計年度任用職員 | 21,053,750円 |
| 生涯学習指導員 6人 | |

2 地区生涯学習費

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 地区生涯学習活動推進事業費 | 18,172,938円 |
| まちづくりセンター講座事業 | |

事業名	講座数	延べ受講者数
人づくり講座	52講座	3,251人
少年教育講座	29講座	2,073人 (うち、放課後こども教室 801人)
家庭教育講座	14講座	1,221人
高齢者教養講座	26講座	1,781人
みんなカル講座	96講座	6,325人
市民プロデュース講座	28講座	1,671人
オープン自主グループ講座	63講座	1,553人
生涯学習人材バンク講座	26講座	1,438人
合計	334講座	19,313人

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－多様な学びの場の充実）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
まちづくりセンター講座等を受けたことによって、学ぶ意欲が高まった参加者の割合	94.1%	93.8%	93.2%	まちづくりセンター講座等受講生アンケート調査

3目 青少年教育費

1 給与費

(1) 青少年問題協議会委員 4人 30,000円

1回開催

「発達障害の理解と対応」講演会 ほか

(2) パートタイム会計年度任用職員 3,979,062円

2 18・20歳記念事業費

(1) 18・20歳記念事業費 2,800,769円

・はたちの記念式典

2部形式で実施

期 日 令和7年1月12日

会 場 ロゼシアター大ホール

参加者 1,830人（該当者2,526人）

・もうひとつのはたちの記念式典

期 日 令和7年1月19日

会 場 教育プラザ

参加者 15人

・18歳新成人への祝意メッセージ送付

時 期 令和7年3月上旬

対象者 2,357人

内 容 市長メッセージカード、ほうじ茶一煎パックの送付 ほか

3 雫石町少年交流事業費

(1) 雫石町少年交流事業費 1,583,846円

期 間 7月29日～8月1日

内 容 富士市の小学校5・6年生30人が雫石町を訪問
羽田空港見学、森のしずく公園献花拝礼、
アーチェリー体験 ほか

4 青少年体験交流事業費

(1) 青少年体験交流事業費 4,995,547円

無限∞のキズナ 長野県伊那市、茅野市周辺で実施

期 間 8月11日～14日

参加者 研修生87人（中学生69人、高校生9人、青年9人）

内 容 キズナ学習 最高のチーム（仲間）の作り方
地域交流プログラム 地域おこし協力隊との交流、食文化体験
体験プログラム 白樺湖カヌー体験、入笠山ハイキング

5 青少年指導者養成事業費

(1) 青少年リーダー育成事業費 38,850円

・インリーダー養成講習会	1回	参加者	26人
・ジュニアリーダー養成研修会	3回	参加者	154人
・ジュニアリーダー養成講習会	2回	参加者	75人

6 青少年活動助成費

(1) 青少年団体助成費 901,000円

・子ども会活動事業補助金	721,000円
・ボーイスカウト活動事業補助金	180,000円

7 青少年教育センター事業費

(1) 青年教養講座事業費 2,977,328円

・青年教養講座 新NISA&iDeCo、韓国語 ほか	34講座	受講生287人
・出会い応援事業		
出会いのカフェタイム×印象アップセミナー		参加者16人
ふじさん×ナチュラル		参加者16人

◇総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－青少年健全育成の推進）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
青少年体験交流事業の満足度	93.4%	94.8%	100%	参加者へのアンケート調査

<増減理由> 「無限∞のキズナ」は、天候等の影響もなく計画通り実施できたこと、「雫石町交流事業」は、航空機事故に係る事前研修を充実させたことで、事業への理解が深まったことによる

4目 青少年対策費

1 給与費

(1) 青少年相談センター運営協議会委員 8人 76,000円

2回開催

(2) パートタイム会計年度任用職員 33,466,918円

青少年相談員 7人 学校サポート支援員 2人 青少年サポート員 2人

2 青少年相談センター管理費

(1) 青少年相談センター運営管理事業費 94,408円

青少年相談センター運営に係る事務費

3 青少年対策事業費

(1) 青少年相談事業費 1,543,355円

・来所相談及び利用・「ステップスクール・ふじ」

相談対象者	延べ人数	来所者	延べ人数	相談内容	延べ人数
小学生	884	家庭等	3,376	学校生活	0
中学生	2,597	学校	207	対人関係	0
高校生	59	諸機関	178	進路・適性	1
有職少年	2	その他	54	不登校	3,528
無職少年	0			心身の発達	72
その他	273			反社会的行動	0
				その他	214
計	3,815	計	3,815	計	3,815

・来所相談件数及び利用人数

来所相談件数 128件

利用人数 87人 延べ2,850人

・電話相談「ほっとテレフォン・ふじ」男女別受信状況 (単位：件)

	小学	中学	高校	他学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	0	1	7	2	0	0	2	0	1	3	16	66
女	0	0	2	0	0	0	6	1	1	0	10	
計	0	1	9	2	0	0	8	1	2	3	26	総計 92

※総受信件数（令和6年4月から令和7年3月まで）

受信件数（92件） 業務日数（243日） 1日平均（0.38件）

- ・ほっとデジタル相談・ふじ 649件
- ・メール相談 受信件数 0件
- ・カウンセリング講座 7回開催

4 青少年非行防止事業費

(1) 青少年指導委員活動事業費

2,223,147円

- ・青少年指導委員による補導

区 分	出動回数(回)	参加人数(人)	補導件数(件)	特記事項
通常補導	306	1,007	51	
祭典補導	4	101	4	
補導連絡協議会	5	217	—	措置会議から 名称変更
計	315	1,325	55	

※「大型店舗特別補導」「通学補導」は、令和5年度で終了

- ・県内一斉少年補導参加人員 (単位：人)

区 分	夏 季	冬 季
青少年相談センター職員	3	5
青少年指導委員	104	86
小中高校教員	33	37
警察官・少年警察補導員	17	7
警察協助手員・少年指導委員	2	1
民生児童委員・保護司	40	36
P T A 役員	71	73
地区防犯協会役員	0	6
地域安全推進員	49	53
地区まちづくり協議会	300	247
その他	46	36
計	665	587

◆夏季 7月19日 19:00～21:00

◆冬季 12月20日 19:00～21:00

5 子ども・若者育成支援事業費

(1) 子ども・若者育成支援事業費

12,225,502円

- ・子ども・若者支援協議会開催（代表者会議、担当者会議各1回）
- ・若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営

週5日（火～土曜日）9時～17時

（委託先 （特非）青少年就労支援ネットワーク静岡）

新規相談件数	91件	継続相談件数	899件
居場所利用人数	延べ2,731人	家族会	月1回
若者サポーター養成講座	2回	合同相談会	2回

5目 少年自然の家費

1 少年自然の家管理費

(1) 少年自然の家運営管理事業費 50,358,000円

- ・指定管理（委託先（特非）ホールアース自然学校）
- ・少年自然の家・団体別利用状況

小学校		中学校		高校、幼稚園、青少年団体等		一般団体等		合計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
29	5,002	9	1,657	66	7,990	51	2,835	155	17,484

- ・丸火青少年の家・団体別利用状況

小学校		中学校		高校、幼稚園、青少年団体等		一般団体等		合計	
団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数	団体数	延べ人数
28	2,448	7	906	65	4,587	33	796	133	8,737

- ・ししどて学級事業

仲間づくり、自然観察 ほか 参加者 延べ459人

- ・体験学習推進事業

まるび☆ちびっこ森の探検隊 参加者 128人

まるび森の音楽会 参加者 140人

自然発見！ノルディックウォーキング 参加者 172人

星座観望会 ほか9事業 参加者 586人

- ・少年自然の家物価高騰対策事業補助金 190,000円

(2) 少年自然の家施設管理事業費 2,337,800円

宿泊棟屋上立上り防水修繕 ほか

6目 文化振興費

1 給与費

(1) 教育文化スポーツ奨励賞選考委員会委員 6人 60,000円

1回開催

(2) 文化推進審議会委員 8人 104,000円

2回開催

(3) 一般職 11人 100,347,503円

(4) パートタイム会計年度任用職員 2,904,602円

2 文化振興管理費

(1) 文化振興管理事業費 121,139円

文化振興に係る事務費

3 文化振興事業費

(1) 教育文化スポーツ奨励賞事業費 196,283円
 被表彰者 2人、3団体

(2) 市展事業費 2,078,088円
 ・作品募集、審査、展示 ロゼシアター展示室

部門	会期	出品者数(人)	来場者数(人)
写真・工芸・彫刻の部	6月 7日～ 9日	100	577
絵画・デジタルアートの部	6月21日～23日	88	648
書道の部	7月 5日～ 7日	83	531

・図録発刊 200冊

(3) 市民芸術文化振興事業費 1,385,813円
 第56回市総合文化祭
 春祭(舞台部門)

4月21日～6月2日 ロゼシアター 来場者3,179人

秋祭(展示・文芸歴史部門)

10月3日～11月3日 ロゼシアター 来場者2,199人

(4) 市民文芸事業費 746,297円
 ・応募者169人、入賞者24人(種目:小説・児童文学・随筆・詩・短歌・俳句・川柳)
 ・「ふじ市民文芸」第61号発刊 500冊

(5) 各種普及啓発事業費 332,640円
 ・少年少女合唱団指導 62回開催
 ・文芸あれこれ講座 2回開催 参加者 延べ55人
 ・文芸フォーラム講座 参加者 34人
 ・アートマネジメント講演会 参加者 36人

(6) 総合体育館文化創造事業費 2,839,390円
 ・館内チャイムの録音 308,190円
 ・天井アート展示器具整備 1,067,000円
 ・グランドピアノ移設 210,200円
 ・外構トレリス制作 1,254,000円

4 文化振興基金積立費

(1) 文化振興基金積立事業費 3,207,415円
 ・基金利子 3,061,699円
 ・寄附金 145,716円

5 文化振興助成費

(1) 芸術文化推進助成費 850,000円
 文化連盟活動費補助金(富士市文化連盟) ほか
 (2) 文化振興基金助成費 1,160,000円

県立富士高等学校外14団体へ助成

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－文化芸術活動の振興）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
文化芸術事業（市展・総合文化祭・助成した事業）の来場者数	25,341人	40,114人	45,525人	文化芸術事業の来場者数

<増減理由> 地区文化祭の来場者が増加したことによる

7目 文化会館費

1 文化会館管理費

(1) 文化会館運営管理事業費 309,138,591円

- ・ 指定管理（委託先（公財）富士市文化振興財団）
- ・ ホールの利用状況

区 分	利用可能日数	利用日数	利 用 率		利用可能回数	利用回数	回転率		入場者数
			(B/A)	前年度			(D/C)	前年度	
施 設	(A)	(B)	(B/A)	前年度	(C)	(D)	(D/C)	前年度	(人)
大ホール	307	164	53.4%	55.1%	918	412	44.9%	47.4%	96,397
中ホール	287	170	59.2%	64.4%	855	418	48.9%	53.6%	50,086
小ホール	307	226	73.6%	77.5%	914	522	57.1%	57.1%	39,698
計	901	560	62.2%	65.7%	2,687	1,352	50.3%	52.7%	186,181

- ・ 文化会館物価高騰対策事業補助金 1,994,000円

(2) 文化会館施設管理事業費 235,837,980円

- ・ 会館用地及び駐車場用地借上げ 60,911,580円
- ・ 空調設備E S C O事業 162,386,400円
- ・ 外壁タイル修繕 12,540,000円

2 文化会館自主事業助成費

(1) 文化会館自主事業助成費 140,000,000円

（公財）富士市文化振興財団が行う自主事業に対する補助金

計31事業を実施

- ・ 普及事業 8事業 小学校学校コンサート ほか
- ・ 育成事業 7事業 ロゼこどもスプリングコンサート ほか
- ・ 創作事業 1事業 クリスマスオーナメント制作ワークショップ
- ・ 交流事業 2事業 ロゼこどもサマーフェスティバルスタンプラリー ほか
- ・ 鑑賞事業 4事業 劇団四季ミュージカル ほか
- ・ 共催事業 6事業 ニューイヤー・コンサート ほか
- ・ 広報事業 3事業 文化情報誌「ロゼ」発行 ほか

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
文化会館	998,025	利用者数 307,468人	利用者1人当たり 3,246円	3,475円	△229円

(受益者負担の水準<R6.4.1現在>)

ホール(大・中・小<1日>) 51,970円~237,600円、会議室 2,750円~8,800円ほか

<増減理由>利用者数の増による (R5:282,271人→R6:307,468人)

8目 文化財保護費

1 給与費

- (1) 文化財保護審議会委員 10人 260,000円
3回開催
- (2) 文化財保存活用地域計画推進協議会委員 8人 138,000円
2回開催
- (3) 史跡保存整備推進委員会委員 7人 356,000円
3回開催

2 文化財保護管理費

- (1) 文化財保護管理事業費 3,630,515円
- ・民間所有の指定文化財に対する管理報償金 40件
 - ・指定天然記念物等薬剤散布 8か所
 - ・市管理指定史跡等除草 8か所
 - ・天然記念物樹勢調査・報告書作成
 - ・名勝「左富士の松」剪定
 - ・文化財保存事業費補助金

対象文化財	交付対象	金額	対象事業
木島のナゲダイマツ (市指定無形民俗文化財)	木島区	114,000円	無形民俗文化財の伝承活動
鶺鴒無ヶ淵神明宮の御神楽 (市指定無形民俗文化財)	鶺鴒無ヶ淵神明宮御神楽 保存会	37,000円	無形民俗文化財の伝承活動
大北のカワカンジー (市指定無形民俗文化財)	大北区	16,000円	無形民俗文化財の伝承活動
十王子神社のイチョウ (市指定天然記念物)	十王子神社 氏子総代	165,000円	天然記念物の保存事業
横割八幡宮のクスノキ (市指定天然記念物)	横割八幡宮 氏子総代	118,000円	天然記念物の保存事業

- (2) 六所家建造物保存事業費 148,104円
旧東泉院宝蔵管理、宝蔵内部公開

3 文化財保護事業費

- (1) 文化財保護啓発事業費 982,773円
- ・市民歴史講座 5回実施(6月~7月) 受講者 80人

テーマ「紫式部が生きた時代の文学と社会」

・文化財シンポジウム 交流プラザ 受講者 200人

テーマ「浅間古墳を臨み 東征す 倭王権とスルガの王」

・「富士市文化財マップ ふじ知る」印刷・配布 2,600部

・文化財説明板等補修 3基

・須津古墳群出張展示 富士川楽座 ほか2会場 受講者 15,056人

テーマ「須津こふんモバイルミュージアム スルガ古墳紀行」

(2) ふるさと芸能祭事業費 350,000円

第38回ふるさと芸能祭 ロゼシアター中ホール 来場者 400人

(3) 古谿荘保護管理事業費 21,169,000円

文化財保存事業費補助金

対象文化財	交付先	金額	対象事業
(重文) 古谿荘	(一財) 野間文化財団	21,000千円	修理・耐震工事 (応接棟・大広間棟 ほか)
(重文) 古谿荘	(一財) 野間文化財団	169千円	防災設備の保守点検

(4) 文化財整備活用事業費 38,487,536円

・市指定史跡「千人塚古墳」保存整備 史跡整備工、石室内発掘調査

・国指定史跡「浅間古墳」保存整備 保存活用計画策定

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2－文化財保存・活用の推進）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
文化財を題材としたシンポジウム・講座等及び博物館への入込客数	57,144人	59,403人	60,504人	博物館来館者数及び文化財シンポジウム、講座の参加者数

9目 文化財発掘調査費

1 給与費

(1) パートタイム会計年度任用職員 26,608,025円

2 緊急学術発掘調査費

(1) 緊急発掘調査事業費 15,602,737円

開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査

確認 47件（三新田遺跡外46遺跡）本発掘 2件（川坂遺跡・比奈1古墳群）

(2) 民間開発事業発掘調査事業費 0円

執行なし

3 埋蔵文化財整理費

(1) 基礎整理事業費 1,653,341円

- ・緊急発掘に伴う出土遺物・記録類の基礎整理作業
- ・埋蔵文化財調査室の維持管理 ほか

(2) 埋蔵文化財報告書作成事業費 2,975,712円

- ・「富士市内遺跡発掘調査報告書 ー令和5年度ー
(富士市埋蔵文化調査報告第82集)」刊行
- ・「比奈 石切平第2号墳 (富士市埋蔵文化財調査報告書第83集)」刊行

10目 博物館費

博物館利用者状況

年間利用者数 60,075人 年間開館日数 301日
1日平均利用者 200人 利用者累計 2,031,111人 (開館以来の累計)

1 給与費

- (1) 博物館協議会委員 7人 118,000円
2回開催
- (2) 一般職 6人 45,366,035円
- (3) パートタイム会計年度任用職員 15,194,111円

2 博物館管理費

- (1) 博物館運営管理事業費 9,644,466円
印刷製本費、光熱水費 ほか
- (2) 博物館施設管理事業費 25,520,030円
- ・屋外展示等管理清掃 5,163,048円
 - ・収蔵資料燻蒸及び虫菌保守管理 3,445,750円
 - ・博物館、歴史民俗資料館施設清掃 3,003,000円
 - ・博物館本館及び歴史民俗資料館受付管理 2,200,000円

3 博物館事業費

(1) 企画展事業費 2,391,011円

展示会名	開催期間	観覧者数
春のテーマ展 「伝えていくもの～博物館のNew Face～」	令和6年3月23日～ 5月19日	8,618
夏のテーマ展 「千年を写す～文学にみる富士の景色」	6月1日～8月25日	9,175
富士・沼津・三島三市博物館巡回展「石器とくらし～愛鷹・箱根西麓の旧石器文化とその周辺～」	9月7日～10月20日	4,312
第61回企画展「将軍綱吉の時代と富士」	11月2日～ 令和7年1月19日	6,600
春のテーマ展「浮世絵版画の世界」	令和7年2月1日～ 4月13日	8,358

(2) 各種講座等教育普及事業費 1,500,720円

・各種講座及びその他事業

各種講座・体験名	開催日	回数	人数
博物館の日（型染・紙すき等）	5月5日、7月7日、9月8日、 11月3日、3月2日	5	920
古代人の暮らし -古代の知恵に学ぶ-	7月27日、11月30日、2月8日	3	96
たんけん！はくぶつかん！	7月24日	1	192
戦時中の食事	8月6日	1	20
お月見お供え団子作り	9月15日	1	14
富士の型染体験	10月5日	1	14
かまど飯を食べよう!!	6月16日、11月9日	2	38
富士川の歴史と文化	11月24日	1	40
かまどでご飯と差し茅交流会	11月10日	1	10
オリジナルだるま作り	2月2日	1	15
お彼岸の牡丹餅作り	3月15日	1	13
旧稲垣家住宅茅葺農家体感事業	日曜日、祝日ほか（通年）	50	1,193
かやぶき農家の癒しのおんがく会	4月21日、5月19日、9月29日、 10月19日、11月16日	5	434
かやぶき農家の工芸まつり	5月11日～12日、5月18日、 5月25日～26日、6月1～2日	1	1,538

・学校等への学習支援

各種講座・体験名	回数	人数・点数
見学时説明対応	35	1,916人
紙すき体験	1	76人
縄文土器作り等古代体験（火おこし体験、勾玉作り）	9	399人
むかしのくらし体験（かまど体験等）	9	627人
その他 出前講座・職業講話・講演会等	4	200人
資料貸出（火おこし道具、青い目の人形ほか）	10	61点

4 博物館調査費

- | | |
|---------------|----------|
| (1) 資料調査研究事業費 | 159,996円 |
| 借用・寄託資料保険料 ほか | |
| (2) 資料購入事業費 | 244,215円 |

鈴木香峰筆「青緑山水図」 ほか

(3) 資料保存整備事業費 696,888円

ウェブシステム及び資料データベース保守 ほか

(4) 六所家総合調査事業費 37,501円

近代資料整理

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
博物館	106,550	利用者 60,075人	利用者1人当たり 1,774円	1,734円	40円

(受益者負担の水準<R6.4.1現在>) 観覧料：無料 各種講座受講料：0円～1,000円

11目 図書館費

・開館時間

中央図書館、西図書館 火～金曜日：午前9時～午後7時

(土曜・日曜・祝日は午前9時～午後5時)

東図書館、富士文庫、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室

午前9時～午後5時 (月曜・祝日は休館)

・貸出状況

◆資料貸出数

	貸出数 (冊、点)					
	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくり センター	計
図書貸出	975,053	287,299	106,374	132,614	9,190	1,510,530
A V貸出	79,012	1,909	1,592	1,082	—	83,595
絵画貸出	446	—	—	—	—	446
電子書籍	28,674	—	—	—	—	28,674
合計	1,083,185	289,208	107,966	133,696	9,190	1,623,245

※A Vは視聴も含む

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含む

◆図書貸出人数

貸出人数 (人)					
中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	まちづくり センター	計
255,260	76,983	26,747	33,343	3,783	396,116

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含み、ふじ電子図書館分は含まない

1 給与費

- (1) 図書館協議会委員 7人 97,000円
2回開催
- (2) 子ども読書活動推進協議会委員 8人 87,000円
2回開催
- (3) 一般職 24人 188,821,739円
- (4) パートタイム会計年度任用職員 153,587,162円
- ・中央図書館 31人 庶務、図書貸出、古文書整理、分館管理
 - ・今泉分室 3人 図書貸出
 - ・田子浦分室 3人 図書貸出
 - ・大淵分室 4人 図書貸出
 - ・富士川分室 3人 図書貸出
 - ・西図書館 9人 図書貸出
 - ・東図書館 6人 図書貸出
 - ・富士文庫 5人 図書貸出
 - ・でごいち文庫 4人 図書貸出
- 計68人

2 図書館政策推進事業費

- (1) 子ども読書活動推進事業費 3,674,085円
- ・ブックスタートふじ 配布 1,281人
 - ・セカンドブックふじ 配布 1,677人
 - ・プレママ・プレパパ読み聞かせ講座 受講者 351組
 - ・利用者託児サービス 利用者 215人

3 図書館利用促進事業費

- (1) 図書館講座事業費 230,240円

講座名	回数	延べ人数
一般文学講演会	1	71
ビジネス支援講演会	1	23
古文書入門講座	3	75
読書感想文書き方講座	4	96
わらべうた講座	2	37
富士文庫特別コレクションを知る講座	3	22

- (2) 図書館関連団体支援事業費 165,610円

- ・読み聞かせボランティア養成講座 4回 受講者 84人
- ・音訳ボランティア養成講座 4回 受講者 55人
- ・点訳ボランティア養成講座 1回 受講者 19人

4 中央図書館管理費

- (1) 中央図書館運営管理事業費 39,347,163円

項 目	支出金額（円）	備 考
空調用燃料費及び光熱水費	24,212,219	
保安警備	12,715,874	
その他	2,419,070	下水道使用料 ほか

(2) 中央図書館施設管理事業費 37,075,565円

項 目	支出金額（円）	備 考
消火器・消火ホース	363,000	
防火シャッター更新	1,283,700	本館
トイレ洋式化	418,000	分館
維持修繕等	6,056,476	空調機器修繕 ほか
清掃管理	13,156,220	本館・分館
空調設備保守点検	6,710,000	本館・分館
消防用設備保守点検	2,066,240	本館・分館
分室清掃	1,614,360	
エレベーター保守点検	1,508,100	本館・分館
その他	3,899,469	設備保守点検及び維持 ほか

(3) 中央図書館貸出管理事業費 26,888,777円

項 目	支出金額（円）	備 考
図書関連消耗品	1,327,126	
資料管理システム使用料	13,868,250	全館・全分室
資料管理システム保守点検及び修繕	6,274,730	全館・全分室
図書運搬業務	3,306,490	
その他	2,112,181	パンフレット作成 ほか

(4) 電子情報コーナー事業費 560,736円

- ・ビジネス支援用データベース運用
- ・データベース利用パソコン 1台

5 西図書館管理費

(1) 西図書館運営管理事業費 3,976,442円

光熱水費、電話料、コピー代 ほか

(2) 西図書館施設管理事業費 0円

執行なし

(3) 西図書館貸出管理事業費 333,484円

各種消耗品

6 東図書館管理費

(1) 東図書館運営管理事業費 114,278円

電話料、コピー代 ほか

(2) 東図書館施設管理事業費 1,042,140円

清掃、維持修繕

(3) 東図書館貸出管理事業費	122,561円
各種消耗品	
7 富士文庫管理費	
(1) 富士文庫運営管理事業費	153,632円
電話料、コピー代 ほか	
(2) 富士文庫施設管理事業費	881,606円
清掃、維持修繕 ほか	
(3) 富士文庫貸出管理事業費	199,851円
各種消耗品、通信費	
8 図書館分室管理費	
(1) 今泉分室運営管理事業費	280,165円
電話料、消耗品 ほか	
(2) 田子浦分室運営管理事業費	225,960円
電話料、消耗品 ほか	
(3) 大淵分室運営管理事業費	154,977円
電話料、消耗品 ほか	
(4) 富士川分室運営管理事業費	129,999円
電話料、消耗品 ほか	
9 館外図書サービス事業費	
(1) 館外図書運営管理事業費	105,125円
電話料、消耗品 ほか	
10 資料購入事業費	
(1) 中央図書館資料購入事業費	39,763,877円
・図書 12,570冊、A V 296点購入	
・新聞 17紙、雑誌 150誌購入	
・ふじ電子図書館（電子書籍貸出サービス）	
ライセンス購入数 736点、貸出点数 28,674点	
(2) 西図書館資料購入事業費	7,369,145円
・図書 3,586冊購入	
・新聞 9紙、雑誌 54誌購入	
(3) 東図書館資料購入事業費	4,075,249円
・図書 1,812冊購入	
・新聞 7紙、雑誌 59誌購入	
(4) 富士文庫資料購入事業費	4,866,737円
・図書 2,031冊購入	
・新聞 8紙、雑誌 54誌購入	

- ・貴重本裏打ち補修 3冊(339枚)
- (5) 今泉分室資料購入事業費 2,687,105円
 - ・図書 1,635冊購入
 - ・新聞 5紙、雑誌 35誌購入
- (6) 田子浦分室資料購入事業費 3,054,736円
 - ・図書 1,727冊購入
 - ・新聞 6紙、雑誌 36誌購入
- (7) 大淵分室資料購入事業費 2,778,926円
 - ・図書 1,516冊購入
 - ・新聞 5紙、雑誌 34誌購入
- (8) 富士川分室資料購入事業費 2,631,264円
 - ・図書 1,293冊購入
 - ・新聞 7紙、雑誌 28誌購入
- (9) 館外資料購入事業費 2,782,539円
 - ・図書 1,193冊購入
 - ・雑誌 7誌購入

○所蔵状況

◆所蔵冊数

(単位：冊)

分類	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
0：総記	30,695	3,603	1,631	4,810	40,739
1：宗教哲学	18,986	2,606	1,265	4,299	27,156
2：歴史地理	57,433	8,436	4,066	10,713	80,648
3：社会科学	83,535	11,448	5,341	10,457	110,781
4：自然科学	50,245	8,328	5,053	6,595	70,221
5：工業	55,425	9,728	5,476	7,634	78,263
6：産業	22,806	3,670	1,708	2,738	30,922
7：芸術	167,870	28,987	18,054	26,776	241,687
8：語学	11,215	2,126	918	1,761	16,020
9：文学	272,080	50,249	24,398	43,371	390,098
計	770,290	129,181	67,910	119,154	1,086,535

◆所蔵新聞・雑誌

(単位：紙、誌)

区分	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	種別数
新聞	22	9	7	8	23
雑誌	221	57	61	58	265

◆A V所蔵点数

(単位：点)

C D	カセットテープ	ビデオ	D V D	計
26,514	451	106	5,068	32,139

※中央図書館のみ

◆複製画 (単位：人、点)

画家数	137
点数	345

※中央図書館のみ

◆不明資料

(単位：冊、点)

	中央図書館	西図書館	東図書館	富士文庫	計
図書	950 (451)	125 (36)	59 (21)	45 (11)	1,179 (519)
雑誌	37 (6)	26 (6)	0 (0)	1 (0)	64 (12)
絵画	0 (0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)
A V	24 (19)	- (-)	- (-)	- (-)	24 (19)
付録	11 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (3)
計	1,022 (479)	151 (42)	59 (21)	46 (11)	1,278 (553)

※上段は3か年 (R4~R6) の合計数。下段 () は令和6年度中に不明となった資料数

※中央図書館には、移動図書館、今泉分室、田子浦分室、大淵分室、富士川分室、
でごいち文庫分を含む

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
図書館	835,021	総人口 245,514人	市民1人当たり 3,401円	3,009円	392円

<増減理由> 正規職員の人件費の増による

7項 体育保健費

1目 体育振興費

1 給与費

(1) スポーツ推進委員 84人 3,648,000円

(2) スポーツ推進審議会委員 9人 138,000円

2回開催

(3) 一般職 8人 61,554,632円

(4) パートタイム会計年度任用職員 2,060,475円

2 体育振興管理費

(1) 体育振興管理事業費 2,088,073円

スポーツ推進委員の活動に係る事務費等

3 体育振興事業費

(1) 各種競技会事業費				1,148,786円
・富士市民水泳競技大会	8月18日	参加者	258人	
・富士駅伝競走大会	1月26日	参加者	445人	
(2) 指導者養成事業費				199,320円
・ニュースポーツ教室（アルティメット）	8月23日～9月13日	参加者	28人	
・ニュースポーツ指導者講習会	2月14日～2月21日	参加者	29人	
(3) 普及啓発事業費				3,736,047円
・障害者スポーツ事業	4月12日～3月15日	参加者	724人	
・Let's美ボディ教室	5月7日～2月4日	参加者	72人	
・親子スポーツ教室	6月7日～10月25日	参加者	30組	
・市民エンジョイスポーツデー	10月12日	参加者	1,583人	
・地区委託スポーツ教室	随時	参加者	4,487人	
・スポーツ協会委託スポーツ教室（23教室）	随時	参加者	6,183人	
・一万歩コース看板改修				473,000円

4 体育振興助成費

(1) スポーツ奨励費				4,268,000円
全国大会等への出場賞賜金	481件			
(2) 各種体育団体助成費				6,254,742円
・天皇杯全日本軟式野球大会自治体負担金			500,000円	
・スポーツ協会活動費補助金			4,500,000円	
・市町対抗駅伝競走大会参加補助金 （市実行委員会）			1,100,000円	
・スポーツ少年団活動費補助金			114,742円	
・元気！挑戦！いきいき生涯スポーツ事業補助金 （市レクリエーション協会）			40,000円	

◇ 総合計画の施策評価指標の推移（基本目標2ー生涯スポーツの推進）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
成人の週一回以上のスポーツ実施率	47.1%	45.1%	52.6%	成人市民無作為抽出によるアンケート調査

<増減理由> コロナ禍後の健康意識の高まりにより、ウォーキング、筋力トレーニングなど個人でできるスポーツの実施者が増えたことによる

2目 体育施設費

1 給与費

(1) 砂山公園プールプロポーザル審査委員会委員 2人

20,000円

1回開催

2 体育施設管理費

利用者数

施設	人数(人)	施設	人数(人)	施設	人数(人)
富士体育館	104,073	総合運動公園相撲場	737	東部スポーツ広場	8,201
体育館附属柔剣道場	18,025	総合運動公園運動広場	13,059	富士川体育館	108,380
体育館附属卓球場	7,636	総合運動公園管理棟	10,343	富士川河川敷憩いの広場	100,823
総合運動公園野球場	13,226	富士川緑地	143,747	計	797,474
総合運動公園陸上競技場	41,720	東球場	38,478		
総合運動公園庭球場	69,517	厚原スポーツ公園	15,874		
総合運動公園弓道場	7,085	砂山公園プール	96,550		

(1) 体育施設管理事業費

1,307,011円

東部スポーツ広場駐車場借上げ

528,055円 ほか

(2) 体育施設備品整備事業費

25,731,663円

・富士川体育館スケートパーク整備

15,584,789円

・陸上競技場二種公認更新備品整備

8,554,700円

・富士体育館トレーニング機器借上げ

266,640円 ほか

(3) 体育施設緊急補修事業費

512,123,360円

・総合運動公園野球場スコアボード改修

308,000,000円

・陸上競技場二種公認更新改修

167,383,000円

・東球場バックスクリーン改修

14,960,000円

・富士川体育館空調設備改修

6,160,000円 ほか

3 体育施設運営管理費

(1) 体育施設運営管理事業費

368,941,000円

・総合運動公園運動施設等指定管理

(委託先 静岡ビル保善・東京ドームスポーツ共同体)

・9運動施設等指定管理(委託先 (公財) 富士市振興公社)

・砂山公園プール等指定管理(委託先 (公財) 富士市振興公社)

4 体育施設整備費

(1) 砂山公園プール改修事業費

34,829,600円

・運営事業者選定等支援業務

15,609,000円

・管理棟・機械棟サッシオペレーター修繕

7,150,000円

- ・シャッター等修繕 4,224,000円
- ・流水プール点検業務 797,500円 ほか

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
マリンプール	198,363	入場者数 96,550人	入場者1人当たり 2,055円	1,846円	209円

(受益者負担の水準<R6.4.1現在>)

市民：大人 600円、小中学生 300円、小学生未満 100円

市民以外：大人 800円、小中学生 400円、小学生未満 100円

<増減理由> 人件費や光熱水費等の経費が増加したこと及び悪天候による営業日数の減により入場者数が減少したことによる (R5：100,205人→R6：96,550人)

3目 総合体育館費

1 総合体育館建設費

(1) 総合体育館建設事業費 4,898,192,589円

- ・PFI手法による総合体育館施設整備 4,848,929,089円
 体育館本体工事・駐車場整備・物価スライド
- ・総合体育館運営準備事業 44,000,000円
- ・整備・運営事業に係るモニタリング支援 4,283,400円 ほか

2 総合体育館建設基金積立費

(1) 総合体育館建設基金積立事業費 28,223円

基金利子

◇ 総合計画の施策評価指標の推移 (基本目標2—スポーツ・文化環境の充実)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	算出方法
主に利用したスポーツ・文化施設の施設利用者の設備に対する満足度(高評価者の割合)	81.0%	81.3%	92.4%	施設利用者アンケート調査(ロゼシアターとスポーツ施設の満足度平均値)

※令和6年度は指定管理者が変更となったスポーツ施設の満足度調査を実施せず、ロゼシアターのみ実施した

4目 保健費

1 給与費

(1) 学校医 140人 40,498,444円

(2) 学校薬剤師 41人 4,961,000円

- (3) 学校結核対策委員会委員 3人 120,000円
2回開催

2 学校保健費

- (1) 学校保健管理事業費 5,880,392円
・学校検診器材借上げ 1,882,482円
・健康診断用消耗品、保健医薬材料購入
- (2) 児童生徒健康対策事業費 25,211,745円

検査項目	対象学年	人数(人)
尿	小中高校生全員	18,779
心電図	小1・小4・中1	5,911
小児生活習慣病予防検診	中1	1,885
X線直接撮影	小中学生	63
脊柱側弯症検診	小5	1,994

- (3) 教職員健康対策事業費 17,154,794円
受診者 1,244人(受診率99.9%)
- (4) 教職員安全衛生管理事業費 112,761円
教職員ストレスチェック 1,139人
- (5) みどりの学校・健康教室事業費 8,074,880円
・みどりの学校(小学校5年生) 26校
・健康教室(中学校1年生) 7校
- (6) 学校災害共済事業費 24,963,825円
・日本スポーツ振興センター災害共済掛金

区分	人数(人)	負担割合	
		市	保護者
小学校	12,023	0.50	0.50
中学校	6,274	0.50	0.50
市立高校	678	0.18	0.82

※要保護・準要保護の掛金は全額を市が負担

- ・災害共済掛金 18,975人 18,482,285円
・災害共済給付 1,706件 6,481,540円

5目 学校給食費

1 給与費

- (1) 学校給食運営審議会委員 7人 45,000円
1回開催
- (2) 一般職 85人 599,160,908円

(3) パートタイム会計年度任用職員 423,034,966円

- ・小学校 調理員 56人、 パート調理員 33人
- ・中学校 調理員 30人、 パート調理員 17人
- ・富士川学校給食センター 調理員 9人、施設管理員ほか 3人
- ・給食公会計事務補助 2人

2 学校給食費

(1) 学校給食運営事業費 75,188,799円

項目	支出金額 (円)	備考
消耗品費	12,724,010	消毒用石鹼 ほか
燃料費	34,044,626	L P ガス
光熱水費	7,952,594	都市ガス
修繕料	8,790,012	給食大型備品修繕料
その他	7,577,637	保菌検査料 ほか

学校給食費公会計化業務システム運用管理 4,099,920円

(2) 学校給食備品整備事業費 54,999,406円

- ・食器消毒保管庫 9台 (小学校7校・中学校2校) 9,543,050円
- ・真空冷却機 2台 (須津小・富士中) 8,712,000円
- ・スチームオーブン 2台 (青葉台小・富士中) 7,497,270円
- ・給湯器 22台 (小学校7校・中学校4校) 6,001,600円
- ・フードスライサー 2台 (青葉台小・須津中) 3,350,600円
- ・各小中学校牛乳保冷庫 ほか 19,894,886円

3 学校給食センター費

(1) 学校給食センター運営管理事業費 14,212,134円

項目	支出金額 (円)	備考
消耗品費	1,053,591	消毒用石鹼 ほか
燃料費	4,807,964	重油 ほか
光熱水費	8,109,224	電気代 ほか
その他	241,355	コピー代 ほか

(2) 学校給食センター施設管理事業費 12,469,780円

- ・排水処理施設維持管理 1,579,050円
- ・排気ファン取替修繕 ほか 10,890,730円

4 学校給食食材管理費

(1) 学校給食食材管理事業費 1,203,132,408円

- ・学校給食食材等購入
小学校26校、中学校15校、幼稚園1園、教職員分
- ・学校給食費物価高騰対策事業 98,910,000円

◇ 事業別行政コスト

	総コスト (千円)	サービスの 提供量等	単位コスト	前年度	増減
学校給食 (自校式)	3,006,632 (2,975,812)	総食数 3,083,580食	1食当たり 975円 (965円)	909円 (899円)	66円 (66円)
学校給食 (センター式)	195,568 (187,849)	総食数 165,420食	1食当たり 1,182円 (1,136円)	1,024円 (980円)	158円 (156円)

※施設の建設年次による建設費の相違により、自校式、センター式で減価償却費に差が生じているため、参考として（）内に減価償却費、公債費を除いた額を示した。

(受益者負担の水準<R6.4.1現在>)

年間180回：小学校 299円/食 (8,970円/期×6期)、中学校 354円/食 (10,620円/期×6期)

<増減理由>物価高騰に伴う賄材料費の増による

11. 災害復旧費

11款	災害復旧費		
1項	農林水産業施設災害復旧費		
1目	農業施設災害復旧費		
1	農業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		26,063,510円
	桑崎地先認定外道路舗装復旧	外39件	
2目	林業施設災害復旧費		
1	林業施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		91,988,820円
	・林道中里線測量設計	外 1件	
	・林道板小屋線舗装復旧	外59件	
2項	土木施設災害復旧費		
1目	土木管理施設災害復旧費		
1	土木管理施設災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		12,270,000円
	幸町急傾斜地法面保護工		
2目	道路橋梁災害復旧費		
1	道路橋梁災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		82,112,800円
	狭間橋護岸復旧	外53件	
(2)	補助災害復旧事業費		22,274,000円
	富士川由比線擁壁復旧		
3目	河川災害復旧費		
1	河川災害復旧事業費		
(1)	単独災害復旧事業費		36,493,600円
	須津川護岸基礎復旧	外38件	
(2)	補助災害復旧事業費		0円
	須津川護岸復旧	L = 38.1m	
	次年度へ明許繰越		

12. 公 債 費

12款	公債費	
1項	公債費	
1目	元金	
1	元金	
(1)	償還元金	6,976,003,912円
	市債償還元金	
2目	利子	
1	利子	
(1)	償還利子	208,187,067円
	市債の償還利子と基金の繰替運用に伴う一時繰替利子	
	市債償還利子	208,187,067円
	基金一時繰替運用利子	0円
3目	公債諸費	
1	公債関係事務費	
(1)	公債関係事務費	93,020円
	市債管理に係る経費	

13. 諸支出金

13款 諸支出金

1項 普通財産取得費

1目 土地取得費

1 土地取得費

(1) 土地取得事業費

0円

市有財産（土地）の購入なし